

ANCIENT CIVILIZATION OF THE ANDES

黄金とミイラが伝える

古代
アンデス
文明展

2019.3.8(金)→5.6(月)



(リヤマをかけた土偶)



(キーブ)



(金の合金製のシカン神の仮面)

黄金とミイラが伝える 古代アンデス文明展

南米大陸の太平洋岸に展開した、時間的にも空間的にもあまりに巨大で複雑な文明の全体像を、私たちはまだほとんど知りません。時間的には先史時代から16世紀にスペイン人がインカ帝国を滅ぼすまでの約15000年間、空間的には南北4000km、標高差4500mに及ぶ広大な地域で、ナスカ、モチェ、ティワナクなど多種多様な文化が盛衰を繰り返しました。これらの文化の魅力と個性を紹介してきたのが、1994年に国立科学博物館で開催した「黄金の都シカン発掘展」にはじまり、2012年「インカ帝国展—マチュピチュ『発見』100年」まで5回の展覧会を開催、400万人以上を動員したTBSアンデス・プロジェクトです。その集大成といえる今回の特別展「古代アンデス文明展」では、いくつかの文化が連なり、影響を与え合う中で育まれた神々の神話や儀礼、神殿やピラミッドをつくり上げる優れた技術、厳しくも多彩な自然環境に適応した独自の生活様式などを、アンデス文明を代表する9つの文化と選び抜かれた約200点の貴重な資料によって明らかにします。

【開催情報】

会 期：2019年3月8日(金)～5月6日(月) 休展日：なし

会 場：大分県立美術館 1階 展示室A

時 間：10:00～19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

観覧料：一般・大学生 1,500(1,300)円／高校生 1,000(700)円／小中学生 600円

※()内は20名以上の団体料金 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。

主 催：古代アンデス文明展大分展実行委員会、OBS大分放送、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

共 催：大分合同新聞社

後 援：外務省、ペルー大使館、ボリビア大使館、大分県、大分県教育委員会、MRT宮崎放送

特別協賛：大分銀行、大分トヨタ自動車、江藤産業、文殊仙寺

協 力：ペルー文化省、ボリビア文化観光省、クントウル・ワシ調査団、国立民族学博物館、東京大学総合研究博物館

企画制作：国立科学博物館、TBSテレビ

【展示物】

チャビン文化

紀元前1300年頃から前500年頃



《差し込み用の突起付きの石の頭》
ペルー文化省・国立チャビン博物館所蔵

チャビン・デ・ワンタル神殿の壁に差し込まれていた石の頭像。神への変身の過程を描いている。

フリ文化

紀元650年頃から1000年頃



《リヤマをかたどった土器》
ペルー文化省・国立考古学人類学歴史博物館所蔵

ラクダ科のリヤマは運搬・織物のための採毛・食肉などの用途でアンデスには欠かせない家畜だ。この高炉の高さは約70cmもある大きなもの。

ナスカ文化

紀元前200年頃から紀元650年頃



《リヤマが描かれた土器》
ディタクティコアントニーニ博物館所蔵

地上絵で有名なナスカだが、土器にもすぐれて芸術的なものが多い。適度に抽象化されているこの土器の絵もその一つ。

シカン文化

紀元800年頃から1375年頃



《金の合金製のシカン神の仮面》
ペルー文化省・国立シカン博物館所蔵

アンデスの多神教の風土の中で、シカンではこの仮面のような「アーモンド・アイ」をした「一神教的な」神が頻出する。

モチェ文化

紀元200年頃から750/800年頃

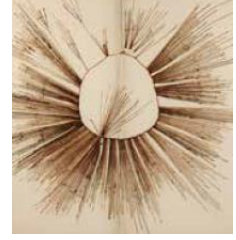


《黄金製の神像》
ペルー文化省・国立博物館所蔵

モチェ文化はペルー北海岸で繁栄したユニークな土器と華麗な黄金製品で有名な文化。牙が生えているのはアンデス文明の神の特徴の一つ。

インカ帝国

紀元15世紀早期から1572年頃



《キープ》
ペルー文化省・ミイラ研究所・レイメバンバ博物館所蔵
高度に文明化されていたインカには文字がなかった。そのため、キープという紐に結び目を作り情報を記憶した。

【関連イベント】

ギャラリー・トーク

案内人：鶴見英成氏(東京大学総合研究博物館助教)
日時：3月8日(金) 14:00～18:30～
場所：1階 展示室A
参加費：無料(要展覧会観覧券)
申込み：不要

講演会「アンデス文明の土器の謎」(仮)

講師：鶴見英成氏(東京大学総合研究博物館助教)
日時：3月9日(土) 10:30～11:30
場所：2階 研修室
定員：80名
参加費：無料(要展覧会観覧券または半券)
申込み：要事前申込

ミニコンサート「ケーナ演奏会」&講演会「アンデスの元気長寿食」

演奏者：アンデスの会
講師：川島正人氏(川島整形外科病院理事長・大分県病院協会会長・大分大学医学部臨床教授)
日時：ミニコンサート-3月17日(日) 14:00～14:20
講演会-3月17日(日) 14:30～15:30
場所：1階 アトリウム 西側
定員：100名
参加費：無料(要展覧会観覧券または半券)
申込み：要事前申込

ミニコンサート「ケーナ演奏会」&ミニトーク

演奏者：アンデスの会
講師：川島正人氏(川島整形外科病院理事長・大分県病院協会会長・大分大学医学部臨床教授)
日時：ミニコンサート-4月14日(日) 14:00～14:30
ミニトーク-4月14日(日) 14:40～15:10
場所：1階 アトリウム 西側
定員：100名
参加費：無料(要展覧会観覧券または半券)
申込み：要事前申込

アルパカがやってくる！

日時：3月10日(日)・4月13日(土)
両日10:00～16:00
場所：東側 創作広場
参加費：無料(写真撮影希望者は要展覧会観覧券または半券)
申込み：不要



★ナイトミュージアム

案内人：OBSアナウンサー or 大分県立美術館 職員
日時：3月9日(土)・15日(金)・16日(土)・22日(金)・23日(土)・29日(金)・30日(土)・4月5日(金)・6日(土)・12日(金)・13日(土)・19日(金)・20日(土)・26日(金)・27日(土)・5月3日(金)・4日(土) 各日19:00～20:00
場所：1階 展示室A
参加費：無料(要展覧会観覧券)
申込み：不要

関連イベントお申し込み方法：参加ご希望の方は、メールまたは電話にてお申し込みください。メールの場合：app@opam.jpへ【件名】に各イベント名、【本文】にお名前・ご連絡先のお電話番号をご記入の上、お送りください。電話の場合：097-533-4500まで、お名前・ご連絡先のお電話番号をお伝えください。

開会式

日時：2019年3月8日(金)9:00～9:30(受付：8:45から)
場所：大分県立美術館 1階 アトリウム

内覧会

日時：2019年3月8日(金)9:30～10:00
場所：大分県立美術館 1階 展示室A

案内人：篠田謙一氏(国立科学博物館副館長兼人類研究部長)、鶴見英成氏(東京大学総合研究博物館助教)
ご参加いただける方は以下をご記入の上、お手数ですが、Email:info@opam.jp または Fax:097-533-4567までお送りください。

お名前： _____ ご所属： _____
参加人数： _____ Tel： _____ E-mail： _____